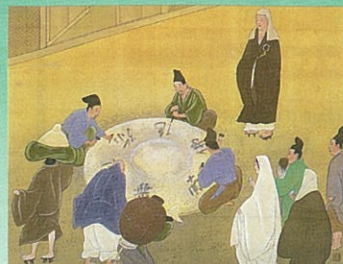




聖徳太子と湯の岡の碑文／法興6年(596)伊予の温泉を訪れた聖徳太子は、霊妙な温泉に深く感動し碑文一首をつくりました。当時は椿が互いに枝をさし交して生い繁り、あたたかも天寿国にある思いがするとたえられています。



一遍上人と湯釜／松山に生まれた一遍上人は正応1年(1288)、河野通有の依頼で、温泉の湯釜の宝珠に「南無阿弥陀仏」の六字の名号を書いたといわれています。この湯釜は現存し、湯釜薬師としてあがめられています。



伊予の歌／「熟田津に船乗りせむと月待てば潮もかなひぬ今はこぎいでな」斉明天皇率いる百濟救援の船団が出港するにあたって作られた歌です。夫君舒明天皇と伊予の温泉に行幸したことを回想した歌ともいわれています。



松平定行の温泉経営／寛永12年(1635)に松山藩主に封ぜられた定行はその翌年、道後温泉の施設充実に着手し、浴槽を士族・僧侶用、婦人用、庶民男子用に分け、この他に15銭湯、10銭湯、養生湯、その下流に馬湯を設けました。



伊予の湯桁／雑芸催馬楽(平安時代の民謡)に、道後温泉周辺の民謡「伊予の湯桁」があります。「源氏物語」にも出てきますが、伊予の湯桁というのは、都では数の多いことのとあてました。



俳人一茶の来遊／小林一茶は、寛政7年(1795)と寛政8~9年の2度伊予路を訪れ、「寝ころんで蝶泊らせる外湯哉」の句を残しています。道後の外湯にのどかな旅情を味わった句趣を感じます。



江戸時代後期の道後温泉  
道後温泉絵図(市指定文化財)



いさにわ ゆきや  
伊佐庭 如矢



3000年を超える歴史を持つという、日本最古の道後温泉は、古くから大勢の偉人や墨客に愛され、神話の時代の大国主命をはじめ万葉の歌人、山部赤人、松山にゆかりの名僧・明月、正岡子規、また伊藤博文、与謝野鉄幹・晶子、吉川英治ほか、実に多くの来訪が記録に残っています。道後温泉本館は、道後湯之町の初代町長である伊佐庭如矢が、100年先の道後のまちづくりを見据え、明治27年(1894年)に道後温泉本館を改築しました。平成6年に国の重要文化財の指定を受けた三層楼の壮大な建物は平成26年4月に築後120年の大還暦を迎えました。

### 道後温泉本館施設利用料

区分	大人 (12歳以上)	小人 (2歳~11歳 又新設のみ6歳~)	営業時間	利用時間	
霊の湯	3階個室	1,550円	770円	6:00~22:00 (札止め 20:40)	1時間20分以内
	2階席	1,250	620	6:00~22:00 (札止め 21:00)	1時間以内
神の湯	2階席	840	420	6:00~22:00 (札止め 21:00)	1時間以内
	階下	410	160	6:00~23:00 (札止め 22:30)	1時間以内
又新設観覧	260	130	6:00~21:30 (札止め 21:00)	案内時間内	
椿の湯	360	150	6:30~23:00 (札止め 22:30)	1時間以内	

### 坊っちゃん和道後温泉

夏目漱石が、松山中学の英語教師としてこの地を踏んだのは、明治28年の4月。そのころの道後温泉は木の香りも新しい建物であったことから、「道後温泉はよほど立派なる建物にて、八銭出すと三階に上り、茶を飲み、菓子を食べ、湯に入れば頭まで石鹸で洗ってくれるような始末、随分結構に御座候」と手紙で書き送っています。漱石は、病氣静養のため帰省していた子規と50日余り同居生活し、子規や虚子としばしば道後に出かけています。道すがら交わした文学論や、神仙体の俳句は、英語教師・夏目金之助から文豪・夏目漱石へ変身する発端になります。



### 坊っちゃんの間

松山の田舎ぶりを辛らつにつからかった「坊っちゃん」も、当時新築の道後温泉には脱帽です。だんごを食べ、湯ぶねで泳ぎ、随分と楽しんでいます。赤手ぬぐいに困んで、今も道後温泉で貸し出されるのは赤タオル。3階「坊っちゃんの間」では、夏目漱石が通ったころの面影を今でも味わうことができます。

### 道後温泉事務所

〒790-0842 松山市道後湯之町5の6 TEL(089)921-5141  
ホームページ <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/dogojimu/>

旅のことなら 松山市観光・国際交流課  
〒790-8571 松山市二番町4-7-2 TEL(089)948-6556  
(公財)松山観光コンベンション協会  
〒790-0004 松山市大街道三丁目2-46  
松山城ロープウェイ東雲口駅舎2F TEL(089)935-7511



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

残したい日本の音風景100選  
美しい日本の歴史的風土100選



国指定重要文化財

# 道後温泉本館

DOGGO Onsen



DOGGO  
ONSEN  
ART

日本最古の温泉街で  
最先端アートの祭典  
「道後オンセナート  
2014」開催中

いで湯と城と文学のまち 四国・松山

